

はこのわ

第1号 発行日：令和7年9月3日 函館市教育委員会学校教育政策課・統括地域コーディネーター

函館市地域学校協働活動通信「はこのわ」第1号完成



この度、函館市で行われている「地域学校協働活動」について、多くの皆さんに知ってもらうため、「函館市地域学校協働活動通信『はこのわ』」を発行しました。

地域学校協働活動とは、幅広い地域住民等が参画して、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う活動をいいます。函館市では、この活動を推進するため、令和2年度から地域と学校をつなぐパイプ役として地域コーディネーターを配置しています。

この地域コーディネーターとともに、函館市内の学校や地域が「ひとつの輪」となり連携して、函館市全体で子どもたちの学びや成長を支える活動を大木の「年輪」のように重ねていきたいという気持ちを含めて、本通信の名前を函館の輪＝「はこのわ」としました。

今後、皆さんの地域にある学校や、母校での活動など、たくさんお知らせしていきます。



令和7年度から統括地域コーディネーターを配置しました

令和7年度から、地域コーディネーター間の連絡調整、助言・指導、人材発掘・確保、活動の広報などを統括的に担う「統括地域コーディネーター」を配置しました。本通信の作成も、統括地域コーディネーターが担当します。

【神田 克実 統括地域コーディネーターより】

統括地域コーディネーターとして、子どもたちのキラキラとしたパワーを地域の皆さんにお届けしたり、先生方が望む学習環境を整えるお手伝いができることは、私にとって大きなやりがいであり、喜びです。

これからも、学校と地域の皆さんが協力し合い、子どもたちの成長を見守り支えていく環境づくりに少しでもお力添えができればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



わたしの学校の地域コーディネーター



名前：吉村 小織
配置校：巴中学校

**生徒の成長に携われることに
嬉しさややりがいを感じます！**

吉村地域コーディネーターが取り組む夏休み・冬休み学習サポート会では、北海道函館中部高等学校の生徒が学習支援ボランティアとして巴中学校の生徒に学習指導をしてくれています。その中には、巴中学校の卒業生もいて、指導を「受ける側」から「指導する側」になった様子を見て、子どもたちの成長を感じることも。

また、図書館司書とボランティアの架け橋となって、図書館環境整備にも力を入れており、今では誰もが自然と本を手に取りたくなる、とても素敵な図書館になっています。



名前：酒井 道子
配置校：五稜郭中学校・万年橋小学校

地域の人とのふれあいを通して、人々との繋がりの大切さを知ってほしい！

酒井地域コーディネーターは、北浜町会の総務部長もしている頼れる地域のプロ！です。子どもたちとのコミュニケーションを大事にしており、何気ない会話の中で聞いた子どもたちの思いや願いをキャッチし、活動に反映しています。

中学生に対しては、生徒たちが企画運営に携わる機会を作り、一緒になって居場所づくりや地域のお祭りをを行い、小学生には、給食の時間の「読み聞かせ放送」や児童と地域介護施設の高齢者との交流会を行い、多世代の交流の機会づくりにも取り組んでいます。

函館市地域コーディネーターの活動をご紹介します。

大森浜小学校 大森浜清掃活動

【建部地域コーディネーターより】



大森浜小学校では、6月10日に、4年生の総合的な学習として、学校近くにある大森浜の清掃活動をしました。

子どもたちは、市環境部職員から「ゴミの減量化・再資源化」の講義を受けた後、学校・町会・地域包括支援センターなどの多くの地域の方々と一緒に汗を流しながら、たくさんのごみを拾っていました。

活動を通して子どもたちと地域の方々交流の様子も見られ、清掃活動が多世代交流の場にもなっていました。

今回の活動にあたり、仕事と地域コーディネーターの役割を両立しながらだったため、学校との打ち合わせは書面で行うなど工夫しながら準備をするのは大変でしたが、当日、子どもたちも地域の方々も一緒に楽しみながら清掃活動をしている様子を見て、今後も地域コーディネーターとして積極的に活動していこうと思いました。



南本通小学校CS セタプロジェクト セタ交流会

【神田地域コーディネーターより】

南本通小学校では、7月7日セタの日に「セタ交流会」を開催しました。交流会では、29人の地域の方々がゲストティーチャーとなって、1年生のセタの笹飾りづくりを手伝ってくれました。できあがった笹飾りは、子どもたちからお礼の言葉とともに、手伝ってくれた地域の皆さんへプレゼントしました。



また、2年生から6年生は、セタ「ろうそくもらい」の歌を披露したり、メッセージ交換をしたりするなど、子どもたち全員が地域の方々と交流する機会も持つことができ、会場はたくさん笑顔であふれていました。

参加した地域の方々からは、「とても楽しかった!」、「元気をもらった!」などの感想をもらえて、地域コーディネーターとしてのやりがいも感じました。



編集後記

記念すべき地域学校協働活動通信第1号を発行しました!

初めての試みで、試行錯誤しながらの作成でしたが、取材にご協力してくださった学校や地域の皆さん、そして、学校と地域との架け橋である地域コーディネーターの皆さん、全ての方々の「想いや願い」に触れるたびに、たくさんのパワーをいただきながら、この通信を仕上げる事ができました。

今回は、地域コーディネーターの紹介や、大森浜小学校・南本通小学校の活動の様子をお届けさせていただきました。今後も、地域コーディネーターによる活動の紹介や学校と地域が連携した素敵な場面など、お届けしていきたいと思います。

この通信が、学校と地域をつなぐ「ちょっとしたきっかけ」になれば嬉しいです。

どうぞ温かく見守っていただき、ぜひ次号でも皆さんとお会いできますようにと願っています!

統括地域コーディネーター 神田 克実

地域コーディネーターの活躍をもっと見たい場合は函館市公式 HP でご確認ください。➡

